

「いずみ探訪 ～地域案内人養成講座～」

泉区中央市民センター(地区館)×泉区中央市民センター(まちづくり推進部)

1 事業概要

泉区中央市民センターの管内には、多くの貴重な歴史的・文化的史跡が点在しています。しかし、住民の転出入が多い地域のため、地元の史実が風化してしまうことが懸念されています。一方で「地域の歴史を学び、次世代に伝えたい」といった、伝承に意欲的な地域住民の声も聞かれます。

そこで本事業は、史跡を活かした地域づくりを推進するために、地域の歴史や文化を学び、それらを紹介する地域案内人を育成する講座として、令和2年度から複数年事業で始まりました。



2 今年度の活動



2年目の最初は、郷土史研究家の千葉富士男先生を講師に迎えて、まち歩きの楽しみについて学びました。6月11日(金)は、地域を学ぶ達人の紹介や事象を深く掘り下げる楽しみ、テーマの見つけ方などについて、7月9日(金)は、史跡の仮想看板作りが実際の案内看板設置につながった事例や地図でまちの変遷をたどる学習方法などについてお話をいただき、今後の学びのヒントを得ました。

その後はいよいよまち歩きの実践です。千葉先生の案内で8月6日(金)に善正寺、地域講師の小林眞勝先生の案内で10月14日(木)に洞雲寺を散策し、11月5日(金)に振り返りを行いました。

次に、郷土史研究家の佐々木伸先生の案内で11月19日(金)に七北田公園とユアテックスタジアムを散策し、12月17日(金)に振り返りを行いました。

3 成果と課題

まずは足元から学びたいとの声を受け、近隣の史跡や施設を中心に現地探索と振り返りをして知識を深めてきました。身近にありながら知られていない史実が多くあることに関心を持ち、興味を持ったテーマごとにグループ学習で情報を収集し、学びを少しずつ案内資料にまとめています。地域の子どもたちに地域の魅力や歴史を伝えたいといった意欲的な声も多くあがっています。



しかし、講座の限られた時間内では実践的な練習がまだまだ不足していることが課題でもあります。

4 今後の展望



地域の魅力を発信していくために、学びのまとめとしてリーフレット等を作成する予定です。各自の得意分野を生かしたまち歩きの企画をたてて、実践を重ねながら案内人としてのスキルを磨いていきます。

市民センターでは、今後も定期的に勉強会を続けたいという意欲的なメンバーが多いこともあり、講座終了後のサークル化なども視野に入れつつ、グループ活動で案内人同士のつながりをさらに深め、学び合っていけるよう支援していきます。